

見学お役立ちシート

	石橋（いしばし）【平山橋（ひらやまばし）】
住所	〒861-0556 熊本県山鹿市平山
電話番号	>
地図URL	https://goo.gl/maps/uGqcvwM2ii42tj4o7 
営業時間 見学所要時間 (目安)	見学自由 所要時間：20～30分程度
料金	無料
駐車場・トイレ	駐車場あり トイレなし
時代	近世
参考URL	>
出典	平山橋案内看板、肥後の石工と山鹿・鹿本の眼鏡橋 桑原憲彰先生講演録57頁
	<ul style="list-style-type: none"> ・江戸時代末期の文久元年（1861）に造られたと言われるアーチ式石橋で、元は現在地から南東に1キロメートルほど離れた岩村川に架けられていました。 ・明治10年（1877）3度にわたって平山周辺は西南戦争の戦場となっています。同年3月3日、薩軍が南関の官軍本営を攻撃するため平山地域を北上する際にはこの橋を渡っていったものと考えられます。 ・その後、橋は大正3年（1914）県道（和仁山鹿線）の開通に伴い約2.4メートル拡幅されましたが、乗用車だけでなくバスや大型トラックが通れるほど頑丈で、この地域の暮らしと経済を支えてきました。 ・平成23年（2011）の県道拡幅工事に伴って、解体されました。今回、地元や石橋保存団体の方々からの強い要望を受けて、現在の場所に移築することとなりました。 ・現在は平山橋の輪石（アーチ石）として残されています。 ・架橋年 文久元年(1861) 解体前の規模：橋長 10.00m、幅員 4.90m（築造当初2.48m）、スパン（アーチの直径）6.34m、拱矢（きょうし：アーチの頂上から基部までの高さ）3.17m、石工 不明